

お茶会とパフォーマンス
 待合 於:フリースペース

テーマ「ジャズとそのルーツ としてのアフリカンダンス」

1. ジャズダンス「MIDA」(ミダ)

～般若心経と共に～

作曲・振付 渡辺タカシ

出演者: ダンスカンパニーディニオス

江波未有, 深海愛, 改ベラ, 藤マナ,

K.麻希, Sachie

朗誦(読経) 立命館大学メンネルコール

「苦界から浄土への旅立ち」という単純素朴な仏教観から創作したものです。苦界(現世)は日々感じています。あの世、浄土とは一体どんなところなのでしょう。夢想は自在。法悦, 法益, 法楽などの言葉も思ってみました。

2000年フランスエヴィアンで初演, 以来, 相当数の上演を数えます。本来は12名程度のダンサーで踊るのですが, 今回はコンパクト版です。(写真1)

ダンスカンパニーディニオスの紹介

1990年結成。京都を拠点に国内外で公演活動を続けています。様々なダンスをブレンドし, それを独自の技法としてダンスを編んでいます。群舞とソロダンス。ドラマティックなダンスとプロットレスの作品。日本的な題材や西欧の歴史, 文芸, 思潮に材を得たもの等など, 作品は多様。自主公演として, 毎年, 春にソロダンスコンサート, 秋に通常のダンスコンサートを開催します。

2. ダンス「Ekonbi」エコンビ 「Iri Agha」イリアハ

出演者: ナイジェリア国立舞踊団Arnold Udoka, Okereku Virginia, Enonche Alice Alli, Adejumo Emmanuel, Onyemuchara Casmir, Hunga Gbenga Hunpe

エコンビは, 海の女神をあがめる宗教的なダンス(写真2)イリアハは戦士の強靭さや機敏さを表現している戦士のダンスです。

ナイジェリア国立舞踊団の紹介

1970年代のはじめChris Oludeによって結成された舞踊団が礎になっています。その設立のきっかけは, 1977年ナイジェリアが世界のアフリカ芸術・文化フェスティバルの主催国になり, 様々な国々の舞踊団を一堂に会したことを機に, 諸外国でナイジェリアのダンスを披露する必要性が出てきたからです。初代芸術監督にはHubert Adedeji Ogunde, 1991年～2000年, 第2代目監督Bayo

Oduneye, そして2000年8月～現在, 第3代目監督Ahmed Yerimaが就任して, 積極的な活動を展開しています。

会 記

於:和室「明倫」

本	席	
床	無文和尚筆	静寂
花	バニカム	
花入	備前耳付	
釜	阿弥陀堂	清光造
炉縁	松唐草	治久造
棚	山雲棚	
水指	朝鮮唐津	春永造
薄器	鶴蒔絵大棗	喜齋造
茶杓	瑞巖和尚作 銘 清楽	
茶碗	鬼萩	味楽造
蓋置	六瓢	昭楽造
建水	餌呑	
菓子	キリマンジャロの雪	老松製
器	キシストーン	
干菓子	紫野	玉寿軒
器	ケニア工芸品	



写真1 ジャズダンス作品「MIDA」



写真2 ダンス Ekonbi